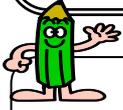




かどっぴー・がわっぴー

ふれあい



門川の子ども一人ひとりに、確かな学力を！



教育研究所は、今年も、家庭教育に役立つ情報を発信します！

今月は、かどがわ学力向上プロジェクトで取り組んでいる「子どもの成長を支え育む “かどがわ4か条”」についての紹介と、家庭学習の仕方や工夫についての情報を紹介します。

子どもの成長を支え育む “かどがわ4か条” に取り組みましょう！

- 1条 ㊦ 家庭でメディアの約束をつくります！
- 2条 ㊧ 読書をかぞくみんなで楽しみます！
- 3条 ㊨ 学習している子どもを応援します！
- 4条 ㊩ 我が町の行事に進んで参加させます！

門川町では、「かどがわ学力向上プロジェクト」として、「子どもの成長を支え育む、“かどがわ4か条”」をつくって、学力向上に取り組んでいます。学校や家庭、地域が力を合わせて、実践に取り組みましょう。

3条 学習している子どもを応援します！

ここでは、家庭学習の大切なポイントを紹介します。

家庭学習のやくそく

教育研究所おススメの家庭学習の約束や進め方を参考にして、毎日勉強しましょう。

- ① 学校の宿題は、必ず最初にすませましょう。
- ② 「家庭学習の進め方」にしたがって、勉強しましょう。
- ③ 「家庭学習ノート」を準備して、宅習をしましょう。
- ④ 必ず答え合わせをして、まちがえたところはやり直しましょう。
- ⑤ 勉強したあとは、うちの人に見せて、サインをもらいましょう。
- ⑥ 家庭学習ノートは、次の日、先生に見てもらいましょう。



家で勉強するときには、①から⑥までの順番で勉強しましょう。勉強方法に迷わずに、勉強を続けることができるようになります。

勉強時間のやくそく

学校で勉強時間が決まっているときは、それにしたがって勉強しましょう。

小学1・2年	宿題をして、そのあと自分の好きな勉強ができるようになりましょう。	10分～20分以上、勉強しましょう。
小学3・4年	宿題をしたあと、好きな勉強や苦手な勉強ができるようになりましょう。	30分～40分以上、勉強しましょう。
小学5・6年	宿題をしたあと、進んで自分の勉強ができるようになりましょう。	50分～60分以上、勉強しましょう。
中学1・2・3年	学校の課題や自分の課題を考えて、計画的に勉強ができるようになりましょう。	2時間～3時間以上、勉強しましょう。

家庭学習の進め方

小学生の学習例をあげてみました。中学生は、出された課題や自分の計画をもとにして勉強しましょう。

- 1 学校からの連絡やプリントなどを、家の人に渡しましょう。
- 2 まず、宿題をしましょう。(できたら、家の人に見てもらいます。)
- 3 自分の考えた宅習をしましょう。(家庭学習ノートを使う)
 - 国語で学習しているところを、声を出して読みます。(2～3回)
 - 国語の勉強をします。
(教科書やドリル帳を使って、丸つけとやり直しもします。)
 - 算数の勉強をします。
(教科書やドリル帳を使って、丸つけとやり直しもします。)
 - 社会や理科などの大切な語句や言葉を練習します。
(教科書や資料を見ながらします。)
- 4 読書をしたり、日記を書いたりしましょう。
- 5 学校に行く準備をしましょう。(学習予定や連絡帳を見て)



毎日の学習の進め方を決めておくと、迷わずに勉強に取りかかることができます。授業の復習を中心に、家庭学習に取り組みましょう。

保護者のみなさまへ

子どもの家庭学習を応援してください!

小学校下学年では

目の届く場所で勉強させ、学習したことを一つ一つチェックしたり、アドバイスしたりします。

小学校上学年では

学習していることや学習時間などをチェックし、しっかり家庭学習ができているか確認します。

中学校では

機会を見つけて、がんばっていることを認めたり、激励したりするなどの声かけをして、学習意欲を持たせます。

学年や子どもの実態に応じて、家庭学習を応援することが大切です。小学校低学年では、一つ一つに目を通し、点検して、しっかり教えます。学年が進むにしたがって、手を出すことは少なくしていきますが、目と心は離さないようにします。家庭での学力向上は、子どもの勉強の様子を、関心を持って見守り、応援することがポイントです。

教育研究所からのメッセージ

家庭学習は、毎日の授業とともに、学力を高めるための両輪です。その家庭学習が効果的に行われるかどうかは、勉強するための環境づくりにかかっています。学校の様子や友達のことを聞く、勉強の進み具合をたずねるといった、親の言葉かけや励まし、アドバイス、見守りなどが、子どもの学習意欲を育てます。子どもに将来の夢や目標をもたせ、その実現のためには、学力を身につけることが大切だということを、子どもにしっかり教えていきましょう。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)

63-1566

〜〜返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。)〜〜